

2025年4月14日

各位

会社名 旭化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 杉浦 武
(コード 7928)
問合せ先 総務部部长 松尾 陽介
(TEL 0566-92-4181)

2025年8月期第2四半期(中間期)業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2024年10月11日に公表いたしました2025年8月期第2四半期(中間期)及び通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

2025年8月期第2四半期(中間期)連結業績予想数値と実績値の差異(2024年9月1日~2025年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,300	百万円 20	百万円 55	百万円 10	円銭 3.19
実績値(B)	4,477	△36	49	5	1.78
増減額(B-A)	177	△56	△6	△5	
増減率(%)	4.1	—	△10.9	△50.0	
(ご参考)前期中間期 実績(2024年8月期 第2四半期)	3,811	△28	29	23	7.63

2025年8月期通期連結業績予想数値の修正(2024年9月1日~2025年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 8,500	百万円 70	百万円 180	百万円 100	円銭 31.97
今回修正予想(B)	8,600	△25	140	70	22.38
増減額(B-A)	100	△95	△40	△30	
増減率(%)	1.2	—	△22.2	△30.0	
(ご参考)前期実績 (2024年8月期)	8,340	37	182	93	29.98

1. 2025年8月期第2四半期(中間期)連結業績予想数値と実績値の差異について

売上高につきましては、前期比較で電動工具部品が3カ国共に増加し前期比17.5%増の44億77百万円となりました。一方で当初予想に対しては、日本国内は受注が予想を上回り増加しましたが、タイ工場及び中国工場は受注が当初予想を下回りました。中国工場

については影響額が大きく4.2%下回る受注状況となりました。連結売上高は為替が予想レートより円安の影響（1億6百万円増加）、もあり予想を4.1%上回りました。

利益につきましては、利益貢献の大きい中国工場の売上高減少の影響が大きく、また物価上昇による運搬費等の製造コストの上昇が影響し予想を下回りました。

2. 2025年8月期通期連結業績予想数値の修正について

売上高につきましては、中国工場は電動工具部品の受注が上半期実績値より11%減少すると見込んでおります。日本国内は電動工具部品、自動車部品共に増加し当初予想を上回る見込みであります。連結売上高につきましては、当初予想を1億円上回る見込みであります。

利益につきましては、下半期も中国工場の売上高減少の影響が大きく営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、当初予想を下回る見込みであります。

利益改善の取組として自動化設備の導入、金型製作の内製化、印刷工程の内製化に取り組んでおります。

以 上